
未来

彰

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

未来

【Nコード】

N9836D

【作者名】

彰

【あらすじ】

ある男の疑問に思ったことを小説にしてみました。

（前書き）

未来に向かって書きました。どうぞお読みください出来れば感想を頂けたら・・・

俺の名前は佐藤・健一（１８）

これから始まる新生活に期待と不安を思い浮かべて

今日を生きている。きっと何も知らないで明日を迎えて

そして、また明後日がやってくる

俺の世界は少しずつ変わっているのか？ただ今が楽しければ

辛い時がやってくるだろう・・・それでもこれからいっぱい楽しみを

見つけて幸せという言葉を実感していくのだろうか？生きている今は

これからくる未来が予測出来ないただ不安だけが俺を支配する

仕事に何を求めると問われるとやっていてやりがいがあると言うこ

とだ

これから来る未来、出来れば良い出来事が多ければありがたい

だが、そんな願いも悲しく何度も見えない壁にぶつかるだろう

そして、朝が来る度、起き上がり仕事場へ行くだろう

これから俺に降りかかる災いも何度となく降りかかるだろう

その度、俺は強くならなくてはいけない

誰かに匙を投げてみきつと帰ってこない

だから俺は歩むんだ同じ友達を探し独りじゃないって事

実感して今日も明日も生きるんだ

これら先の事なんて誰にも分らない

ただ生きている仕事してる遊んでる買い物してる

夢探してる幸福を感じてる

これから来る未来がどんなに辛くても

後ろは振り返らないあの時が楽しかった

って思い出してもそれはただの過去である

良い事の分より嫌なことの分の方がきつと多いだろう

それでも、俺は生きているこれから先、不慮の事故で死んだとしても

その時は悔いはないだろう？自分でも未だこれからなのについて思っ

てその時は

呆気なく死んでいくだろう人生というものは何処で何が起こるかとも不思議である

おれたちはきつとその場その場でその時思ったことを考へ行動に移したり言葉にするだろう

明日のことなんて忘れた方がましさこれ以上じゃれている時間はない

(後書き)

どうでしたか？

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9836d/>

未来

2010年12月21日19時54分発行